

古壁剥離材

古壁が簡単に剥がせます!

ハクリン

一般
繊維壁用

Aコート

耐水
繊維壁用

Bコート
(糊材併用型)



ハクリンA
コート



用 途

一般繊維壁（ボンドを使用しない綿壁・
聚楽壁・木粉壁）の剥離

特 長

- 水離れがよく浸透しますので、厚塗り壁も簡単に剥がせます。
- コテ塗りですから、液のボタ落ちがありません。
- 湿ったまま剥がしますので、ホコリがでず養生が簡単です。
- 下地を傷めないで、乾燥後直接上塗りができます。
- 水の上に振りかけるだけで練り玉ができません。

ハクリンB
コートセット



用 途

樹脂入りの耐湿・耐水壁の剥離

特 長

- 樹脂入りの耐湿・耐水壁も簡単に剥がせます。
- コテ塗りですから、液のボタ落ちがありません。
- 湿ったまま剥がしますので、ホコリがでず養生が簡単です。
- 下地を傷めないで、乾燥後直接上塗りができます。
- 「Bコート」1本に水2ℓと「Bコート用糊材」1袋を加えて練るだけの簡単作業。（機械練り禁止）
- 水性ですから取り扱いが簡単です。



関西パテ化工株式会社

ハクリン Aコート の練り方と使用方法



樹脂（ボンド）入りの古壁を剥がす場合にはハクリンBコートをご使用ください。

使用上の注意

- 絶対に機械練りをしないでください（粘度が低下します）。
- ボンドの入っている耐水繊維壁には、「ハクリンBコートセット」をご使用ください。
- 特に厚みのある壁や塗り重ねてある壁の場合は、一旦剥がせる所を剥がした後、再びハクリン「Aコート」を塗ってください。
- アクが出そうな下地には、「下塗りプラスター」を下塗りしてください。
- 土壁や風化した石膏プラスター等、弱い下地の場合は、「カタメルボンド」を用いて固めた後、「下塗りプラスター」を下塗りしてください。
- 使用量は1袋で8坪分ですが、古壁の種類、状態によって塗布量の差があります。
- 湿度の高い所で保管しないでください。
- 上塗りは下地が十分に乾燥してから施工してください。

◆対応品種

一般繊維壁	耐水繊維壁	他の樹脂系建築塗材
○	×	×

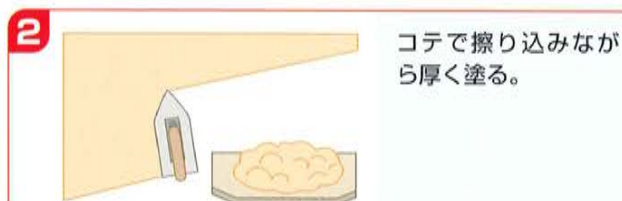
◆標準仕様

Aコート重量	水量	塗工面積	梱包
53 g	12 ℓ	約 8 坪	100袋

⚠ ハクリン<Aコート>取扱上の注意

- 皮膚に付着した場合は、水で洗い流してください。
- 目に入った場合は、多量の水で洗い流してください。
- 吸入した場合は、直ちに水でうがいをし、新鮮な空気の中で安静にしてください。
- 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませて吐き出させ、直ちに専門の医師の手当てを受けてください。
- 保管は子供の手の届かない、冷暗所で行ってください。

ハクリン Bコートセット の練り方と使用方法



使用上の注意

- 厚みのある壁や塗り重ねてある壁の場合は、一旦、剥がせる所を剥がした後、再びハクリン「Bコート」を塗ってください。
- 特に強い壁の場合は、ハクリン「Bコート」1本に対し同量の水（1ℓ）と「Bコート用糊材」1袋を加えたもので塗ってください。
- アクが出そうな下地には、「下塗りプラスター」を下塗りしてください。
- 土壁や風化した石膏プラスター等、弱い下地の場合は、「カタメルボンド」を用いて固めた後、「下塗りプラスター」を下塗りしてください。
- 使用量は1本で2坪分ですが、古壁の種類、状態によって塗布量の差があります。
- 高温下（特に直射日光下）で保管しないでください。
- 作業中、作業後の換気には充分ご注意ください。
- 上塗りは下地が十分に乾燥し、臭いがなくなってから施工してください。

◆対応品種

一般繊維壁	耐水繊維壁	他の樹脂系建築塗材
○	○	×

例：砂壁、耐水繊維壁など、ボンド500g/坪程度使用したもの。

◆標準仕様

Bコート重量	水量	ハクリンBコート用糊材	塗工面積
1 kg	2 ℓ	1 袋（17g）	約 2 坪
梱包			
Bコート	20本	Bコート用糊材	20袋

⚠ ハクリン<Bコート>取扱上の注意

- 作業中、作業後の換気を充分に行い、火気・電気火花等を近づけないでください。
- 取扱いの際はできるだけ保護メガネ、ゴム手袋などの保護具を着用し、皮膚に触れた場合は、直ちに大量の水で洗い流してください。
- 目に入った場合は、清浄な水で15分以上洗眼し、専門の医師の手当てを受けてください。
- 蒸気を大量に吸入し、気分が悪いなど体に異常があれば、直ちに空気の新鮮な場所へ移動し、専門の医師の手当てを受けてください。
- 飲み込んだ場合は、水を飲ませて吐き出させ、直ちに専門の医師の手当てを受けてください。
- 樹脂を溶かす性質がありますので、他の物には付着しないように注意してください。
- 保管は子供の手の届かない、冷暗所で行ってください。
- ハクリン<Bコート>は古壁の剥離材です。本用途以外への御使用は避けてください。※ハクリン<Bコート>用糊材については、ハクリン<Aコート>を参照してください。

2010.3



関西パテ化工株式会社

<http://www.kansaipate.co.jp/>

●本 社 〒579-8003 東大阪市目下町3丁目7-36 TEL(072)982-2131代 FAX(072)982-2135
 ●東京支店 〒121-0813 東京都足立区竹の塚3丁目14-10 TEL(03)3850-3191代 FAX(03)3850-3193
 ●北九州営業所 〒803-0815 北九州市小倉北区原町1丁目9-3 TEL(093)571-7156代 FAX(093)571-7159